

第1回生活支援コーディネーター育成研修 実施要領
生活支援体制整備事業市町担当者情報交換会

1 目的

平成27年(2015年)の介護保険法改正で生活支援体制整備事業が始まってから9年目となり、各市町に生活支援コーディネーターの配置が進み、「住民主体の支え合いの地域づくり」が推し進められている。また、生活支援コーディネーターとともに、“組織的”に多様な主体間の情報共有や連携・協働による資源開発等を推進することを目的に協議体が位置づけられている。

しかしながら、県内の事業についての調査では、協議体について、「立ち上がっているものの上手く機能していない」、「そもそも立ち上げに否定的な地域では話が進まない」、「圏域や構成員の見直しの必要性を感じている」等の課題があがっている現状がある。

そこで、本研修・情報交換会では、実践報告や意見交換を通して自市町のこれまでの取組を改めて振り返り、他市町の取組から得たヒントを参考にこれからの取組について考える機会とし、地域での生活支援の体制整備を促進する一助とする。

2 対象者

広島県内の生活支援コーディネーター
生活支援体制整備事業を担当している市町職員
県保健所(支所)職員

※同じ話を聞いて、今後の事業の推進、地域での取組等の参考としていただければと思いますので、行政、生活支援コーディネーターで声をかけ合ってご参加ください。

3 日時

令和5年12月25日(月) 13時20分～16時30分(受付:13時00分～13時20分)

4 参加方法

職場等のPC等から、Zoom Meeting(以下「オンライン」という。)で視聴し、グループワーク(ブレイクアウトルーム)に参加。

5 内容及び講師(予定)

13:20 開会 あいさつ	13:25 実践報告	14:25 質疑応 答	14:45 休憩	14:55 意見交換 (グループワーク)	16:00 全体共有 (グループ 発表)	16:20 講評	16:30 閉会 (アンケート 入力)
---------------------	---------------	-------------------	-------------	----------------------------	-------------------------------	-------------	------------------------------

【実践報告】

「南アルプス市地域支え合い協議体について(仮)」

実践報告者:南アルプス市(山梨県)第1層生活支援コーディネーター 斉藤 節子 氏
(南アルプス市保健福祉部 介護福祉課)

第2層生活支援コーディネーター 小林 陽一 氏
(南アルプス市社会福祉協議会 地域福祉課)

【意見交換(グループワーク)】

テーマ「自市町の協議体の取り組み状況、課題、実践報告を自市町の取組に活かそうと思った点について等」

6 注意事項

- (1) 事前に別紙「オンライン（ZoomMeeting）研修受講の注意事項」を確認の上申し込んでください。
- (2) オンラインによる研修を受講するために必要な「研修受講招待メール」を受講申込時のアドレスに送信します。併せて、研修資料のダウンロード方法についても通知します。
- (3) 受信障害の起きない静かな環境での受講をお願いします。
- (4) グループワークを行うため、1人1台のカメラ・マイク機能付きの端末機器を使用し、周囲の音が入らない環境での受講をお願いします。
- (5) 事前の接続トライアルは実施しませんので、申込後、研修当日までに広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）ホームページ（各種研修情報＞研修の開催情報＞**本研修・意見交換会**）に掲載の「ZoomMeeting 接続マニュアル」のご確認をお願いします。

Zoomのセルフテスト等について（お願い）

- Zoomは次のURLで、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。ご使用予定の端末で正常に作動するか確認を済ませてからご参加くださるようお願いいたします。URL：<https://zoom.us/test>
- Zoomアプリ（クライアント）からの参加を推奨します。アプリは最新バージョンにアップデートをお願いします。

7 申込期限

受付開始 令和5年11月8日（水）午前9時00分

申込〆切 令和5年12月13日（水）午後5時00分

8 申込方法

推進センターホームページの（各種研修情報＞研修の開催情報＞**本研修・意見交換会**）に掲載の「研修申込フォーム」にアクセスし、必要事項を記入の上、次の（1）から（3）に注意して申し込んでください。

令和5年度第1回生活支援コーディネーター育成研修 兼 生活支援体制整備事業市町担当者情報交換会

URL：http://chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=134



- (1) 研修申込フォームの送信後、申込受付のメールが自動配信されます。パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、当センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。
- (2) 自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス（Gmail /Yahoo!メール/hotmail等）にしている場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により、迷惑メールフォルダ又は削除フォルダに振り分けられる可能性があります。
- (3) 自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。その場合は「10 問合せ先」まで必ず連絡してください。

9 個人情報の取扱い

申込フォームに入力された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限り利用します。

10 問合せ先

広島県地域包括ケア推進センター（担当者：田中・石川・藤原）

〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目2-3 / 電話（082）569-6493

メールアドレス：hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp（※件名に、「12/25 生活支援体制整備事業研修・情報交換会について」と記入してください。）

オンライン研修の注意事項

令和5年4月

広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）が行う研修は、Zoom Meeting を利用します。

1 端末及びネットワーク環境の準備

- (1) 研修は、パソコン又はタブレット等で受講できますが、できるだけパソコンの使用をお願いします。タブレットやスマートフォンは通信が切断する可能性が高い、画面共有された資料が小さく見づらい、画面に表示される人数が少なくグループワークに向かない等の理由から使用を推奨しません。（研修によってはマイクやカメラが必要になります。各研修実施要領で案内します。）

(2) Zoom のシステム要件

システム要件については、更新されている可能性があります。

最新の情報は、Zoom の公式サポートページ「[Zoom のシステム要件: Windows, macOS, Linux - Zoom サポート](#)」から確認してください。

● サポートされているオペレーティングシステム

Mac

macOS X と macOS X (10.10) 以降

Windows

Windows 11 * * 注: Windows 11 はバージョン 5.9.0 以降でサポートされます。

Windows 10 * * 注: Windows 10 を実行しているデバイスの場合、Windows 10 Home, Pro, または Enterprise を実行する必要があります。S モードはサポートされていません。

Windows 8 または 8.1

● サポートされているタブレット端末とモバイルデバイス

iOS と Android デバイス

Win 8.1 以降の Surface PRO 2 以降

注: Windows 10 を搭載しているタブレット端末は、Windows 10 Home, Pro または Enterprise を搭載している必要があります。S モードはサポートされていません。

タブレット端末 コンピュータは、Zoom デスクトップ クライアントのみに対応しています。

● サポートされているブラウザ

Windows: Edge 12+, Firefox 27+, Chrome 30+

macOS: Safari 7+, Firefox 27+, Chrome 30+

- (3) 受信状況が良好な環境で受講してください。

インターネット環境による通信不良や通信切断、Zoom Meeting アプリの障害により視聴できない場合は、当推進センターは責任を一切負いかねますのでご了承ください。

- (4) 通信料は受講者の負担になります。

- (5) 受講確認が必要な研修では、1人1台のカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
「画面から顔が見えない」、「移動しながら受講している」、「研修受講以外の行動をしながら受講している」など研修受講態度に不適切と思われる行動が見られた場合には、受講者に改善を求めます。行動に改善が見られない場合は、研修修了とは認められないことがありますので、あらかじめ了承してください。
- (6) グループワークを行う場合は、マイク及びカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
1人1台の端末機器による視聴か同一端末で複数名視聴の可否については、各研修実施要領で案内します。

2 研修の妨害やプライバシーの侵害を招く恐れのある行為の禁止

- (1) 第三者との「招待メール」のURLの共有や貸与、SNSを含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (2) 録音、写真撮影、動画撮影、画面キャプチャーは固くお断りします。

3 その他

- (1) 研修内容の向上や後日再配信等を目的に、研修内容を録画することがありますので、あらかじめ了承してください。
- (2) 講師及び受講者の氏名や映像が画面に映し出されることがありますので、あらかじめ了承してください。
- (3) 研修資料は、各自で推進センターホームページからダウンロードして準備してください。研修によっては、ページ数や冊数が多くなることもあります。
- (4) Zoomのセルフテストについて（お願い）
ZoomはつぎのURLで、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。研修の参加までに、ビデオやスピーカー・マイクが正常に作動するかどうか確認をすませておいてください。
URL：<https://zoom.us/test>
- (5) 不明な点は、推進センターまで連絡してください。
問合先 広島県地域包括ケア推進センター
電話 (082) 569-6493 E-Mail：hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp